



平成24年2月28日

<各位>

ナノキャリア株式会社
代表取締役社長 中富 一郎
(4571 東証マザーズ)
問い合わせ先
取締役CFO兼管理部長兼社長室長
中 塚 琢 磨
電話番号 03 - 3548 - 0217

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の動向を踏まえ、平成23年5月12日に公表しました当期の通期業績予想について
今期の営業損失、経常損失等が改善し、当期の通期業績予想について下記のとおり修正しますので、
ご報告致します。

1. 平成24年3月期通期 業績予想の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日） (単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	純利益	1株当たり純利益
前回発表予想 (A)	440	△512	△514	△516	円 銭 △2,336.88
今回修正発表 (B)	340	△360	△390	△430	円 銭 △1,830.29
増減額 (B- A)	△100	+152	+124	+86	
増減率 (%)	△22.7	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	84	△519	△549	△555	△3,599.92

2. 修正の理由

当社は、主要パイプラインの自社開発をベースにした成長戦略を中心に事業を行っており、自社で
開発を進めている製品のライセンス活動を進め、契約時の一時金や開発段階の応じたマイルストーン収
入及び治験等に必要な原薬や製剤供給収入を主な売上げとして計上しております。

本年度はNC-6300（エピルビシンミセル）については、平成23年9月26日に興和株式会社との
ライセンス及び共同開発契約を締結し、それによる契約一時金を計上したほか、今期中にもマイルストー
ン収入や製剤供給による売上げの計上が見込まれます。他方、導出先の確定していない NC-6004
（シスプラチン誘導体ミセル）及び NC-4016（ダハプラチン誘導体ミセル）についてはライセンス契約

交渉は継続しておりますが、平成 24 年 1 月に発表した第三者増資により自社開発をより優先し、加速化して進め、その商品価値を反映する有利な条件での契約締結を目指すこととしたため、今期末までに予定していたライセンス契約締結による売上げ計上を見送る一方、売上総利益が改善し、効率化により研究開発費及び一般管理費の支出が当初見込みを下回り、営業損失、経常損失等が縮小し、改善される見通しとなったため、当期の通期業績予想について修正することとしました。なお、経常損失及び純損失については第三者増資に伴う発行諸費用等を見込んでおります。

上記のとおり、当社は、引き続き NC-6004 及び NC-4016 のライセンス契約交渉は継続しますが、1 月に発表した第三者増資の実行に合わせ、従来にも増して、NC-6004 及び NC-4016 を中心とする主要パオプラインの自社開発を加速化し、製品及び企業価値の最大化を進めてまいり所存です。

（注）業績予想については、現時点での入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、予想には不確定要素が内在しているため、今後の様々な要因により、上記予想数値が変更される場合があります。

以上